



# 一年生

第一話

ICHIMENSEI





どうやら今日  
オレは童貞を  
卒業するらしい



やん



期待だとか  
緊張だとか

あるいは不安  
というような  
気持ちは一切なく



ペイペイで

3078円に  
なりまーす



あーっ

はーっ



やっぱ  
春とはいえ  
夜は  
冷えるねーッ

……



なんか  
言いたげ

さっきの子  
すげーみてた……

ぶっ  
ぶっ……

だからオレが  
一人で買うって  
言ったのに……

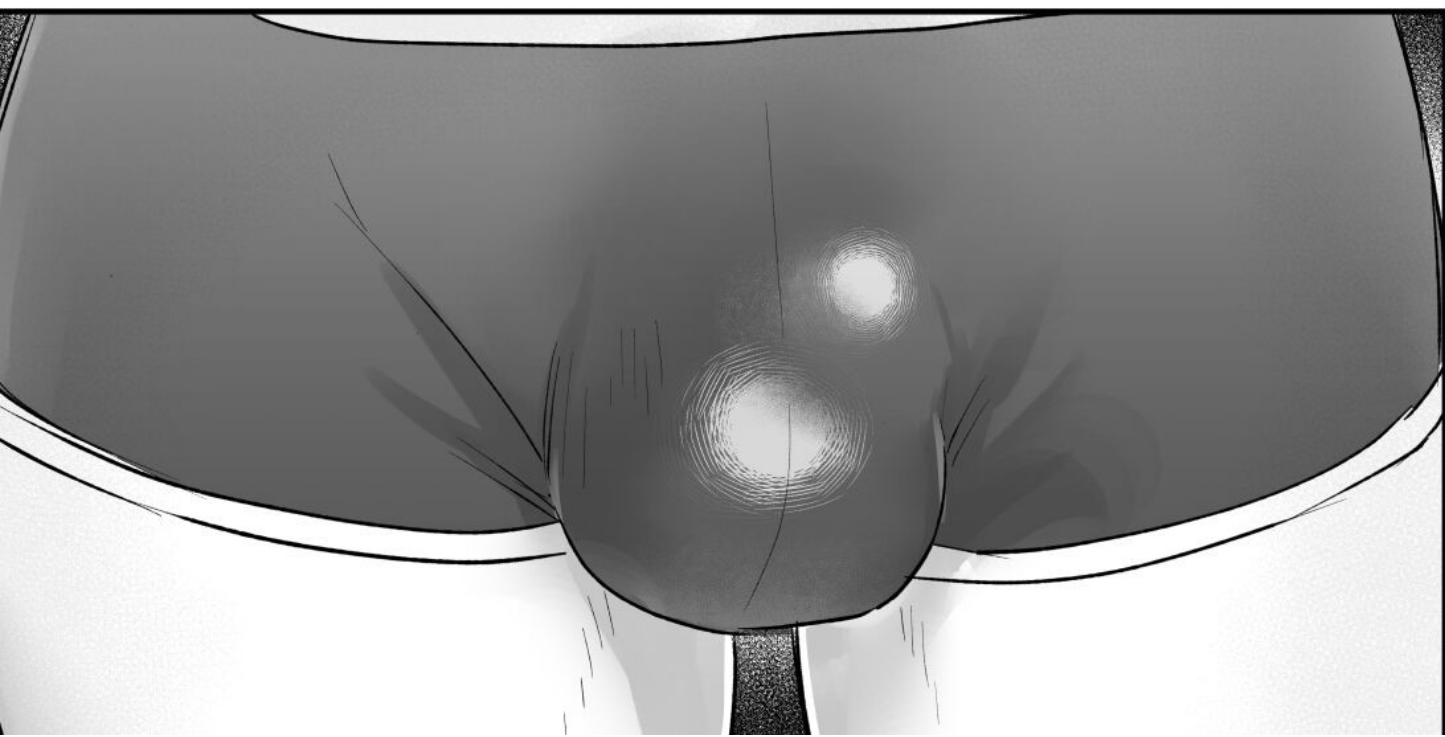
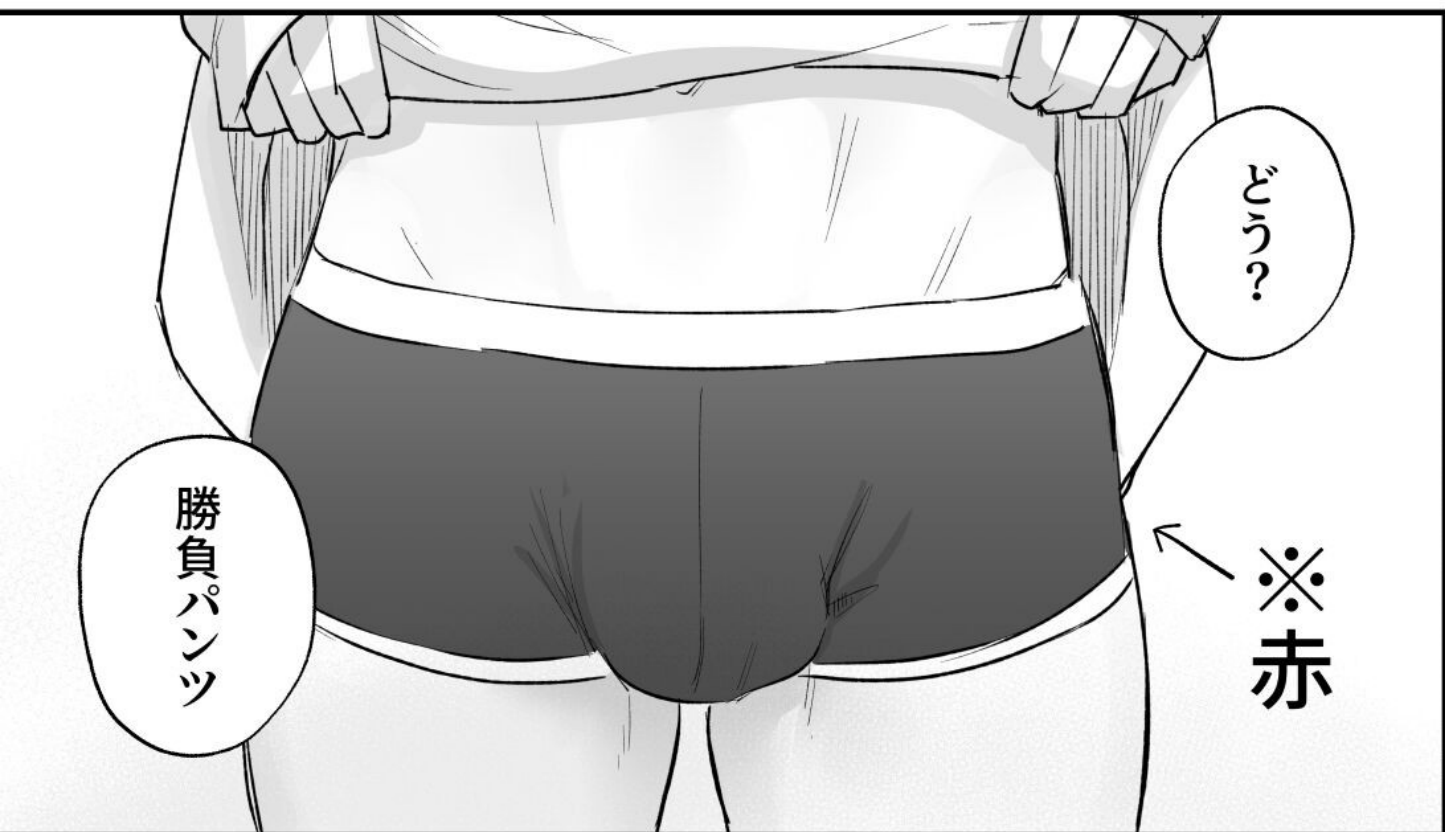
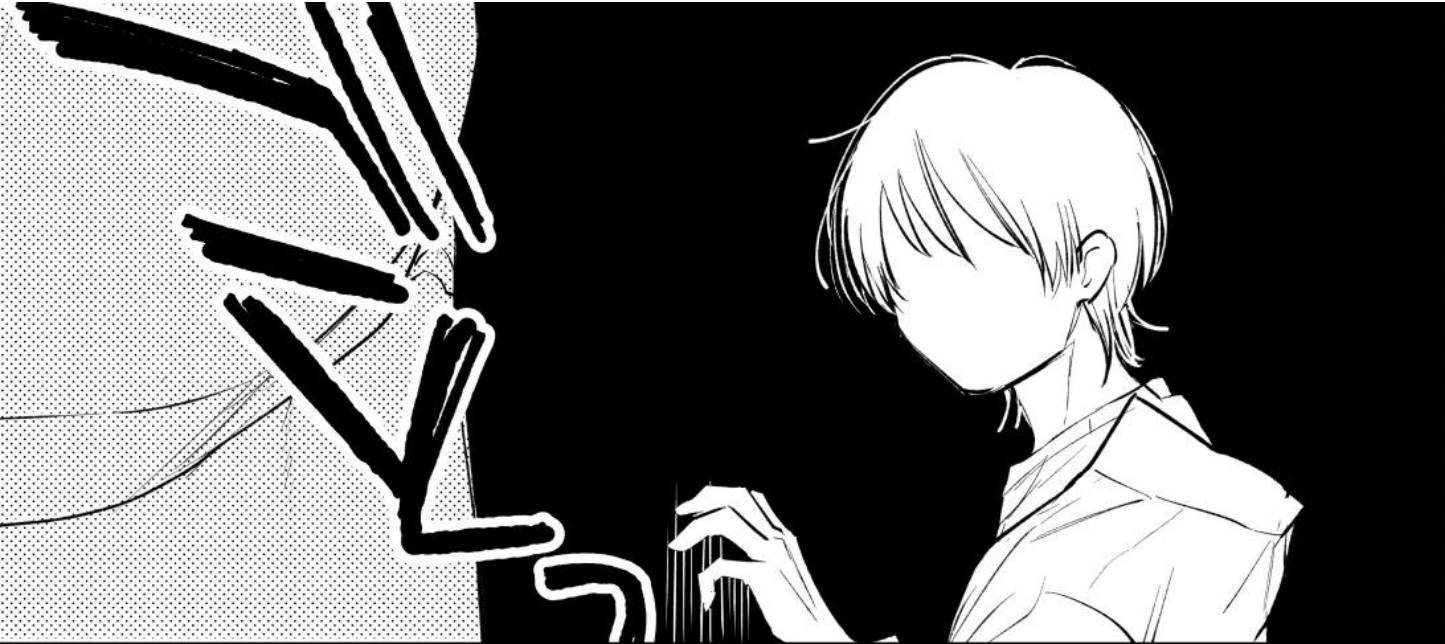
えーっ

はじめてゴム  
買うっていう  
イベント

穂高<sup>ほたか</sup>だけ  
やるのは  
ずりいじゃん













わっ

おめっとう

まじか

おめでとう  
一颯!!

よかったあ

返事ないから  
落ちたんじゃ  
ないかって...

穂高は心配  
しすぎ  
なんだよ



みんな  
決まったしさ

卒業旅行とか  
行っちゃおう!?



ごめん  
オレ彼女と  
旅行ある

オレも

ストーン...

はあ!?

謝る  
なよ!!



お?



ごめん  
オレ家の  
店の手伝い

ほたかあ...



オレはただ  
日常が変わって  
しまうことが  
不安で

寂しかったんだ  
と思う



じゃあなー



じゃ  
頑張れよ  
いぶき  
一颯



サークル  
入りたいし

あとバイトも  
したいな

授業ついて  
けるかなー  
オレ

そういえば

卒業までに  
彼女  
できなかつたら

付き合おう  
とか  
言ってたよな

オレら





え？

あれから



付き合っ  
て  
みる？

あし...

ずっとオレは戸惑っている気がする

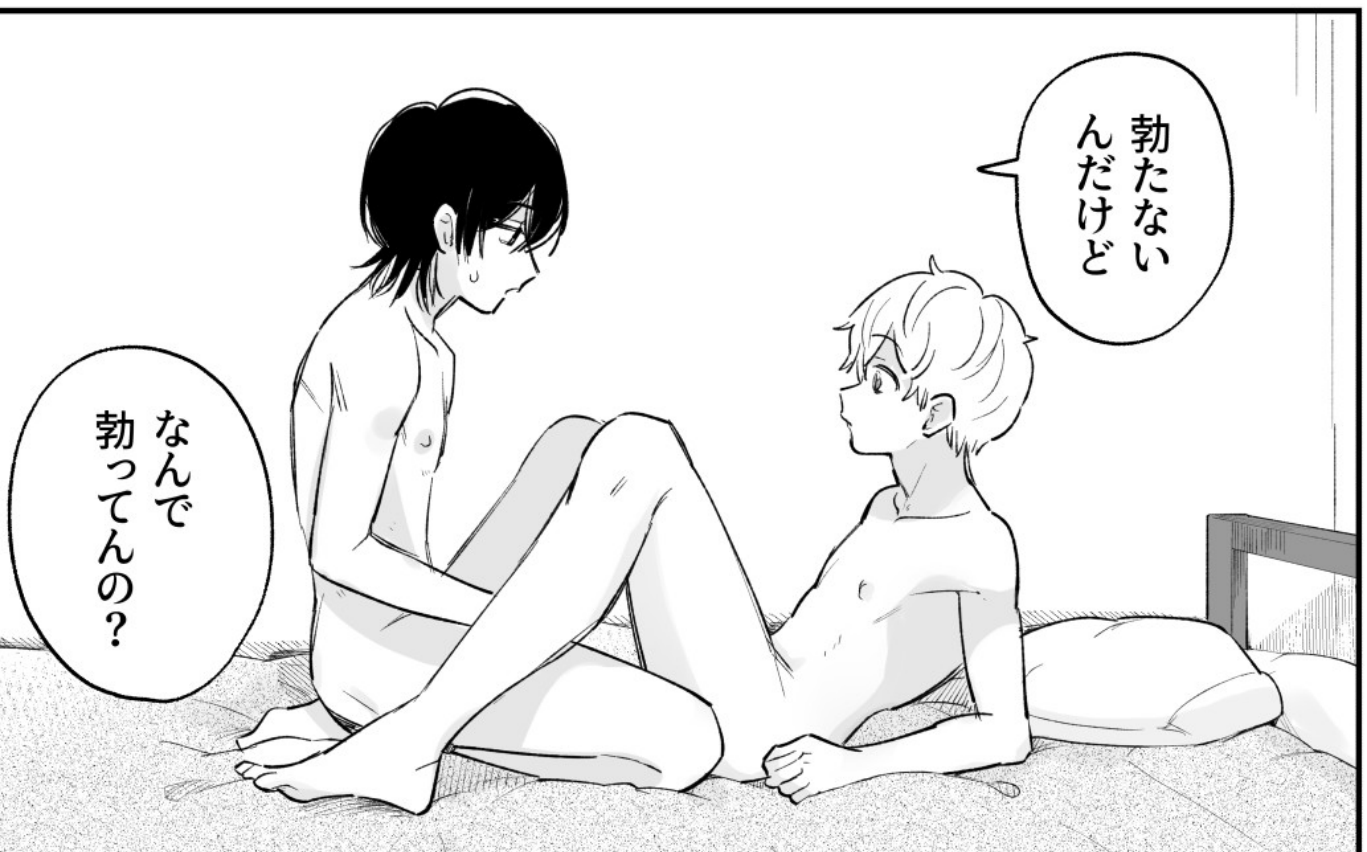
じゃあ...

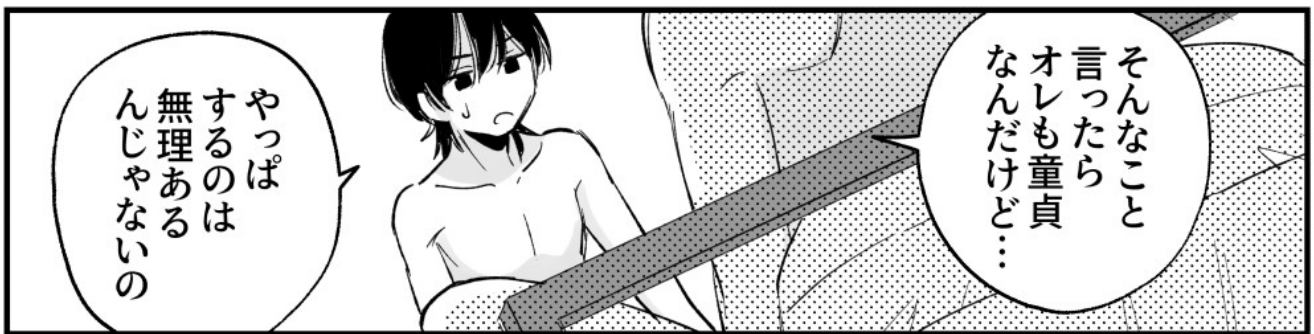
あ

キス...

あ

します...







えいっ



イヤ…

イヤって  
いうか…

イヤじゃない  
のかオレ

でも

…イヤ?

なら  
やめる

なッ…

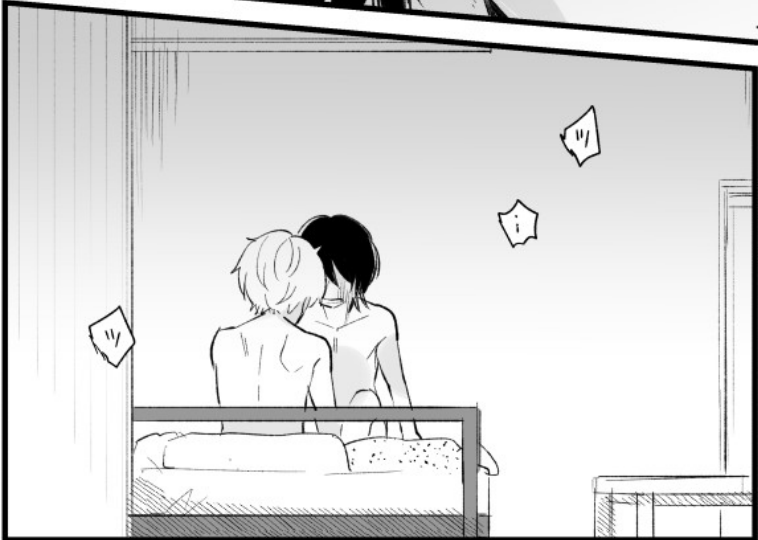
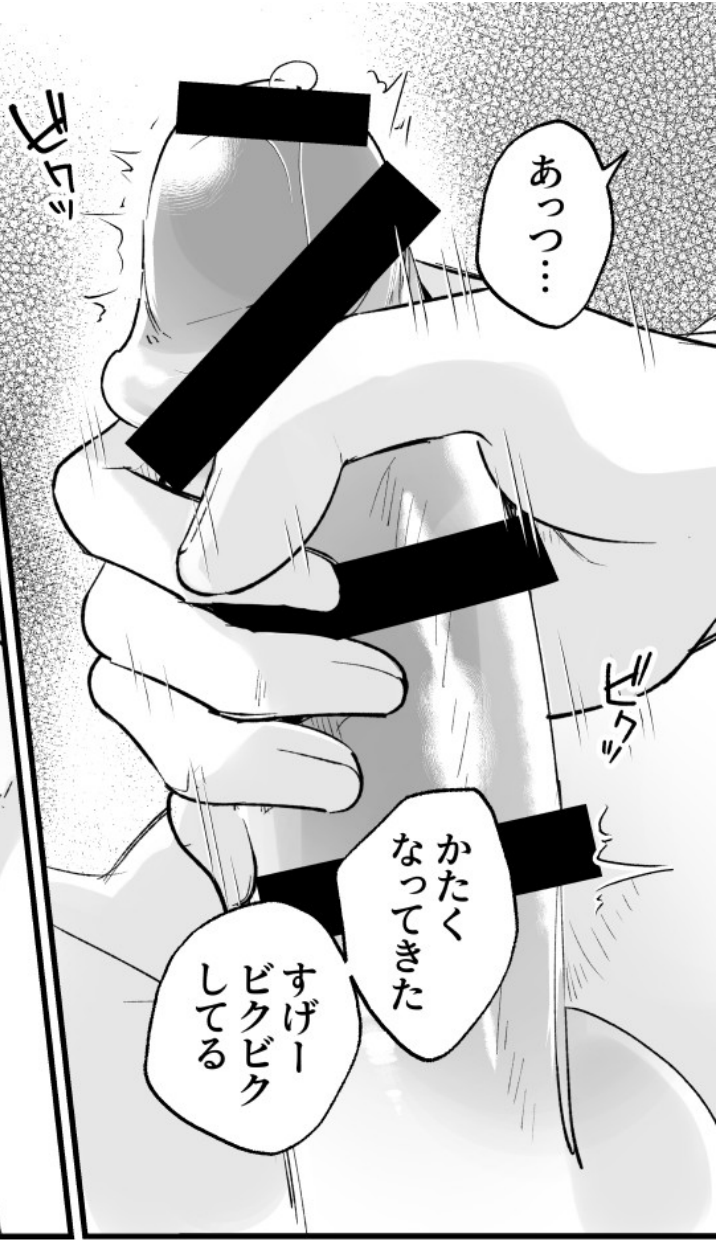
もに  
もに

もに

何触って  
んの…!?

お互い  
もう引けない  
じゃん

おかしいだろ  
こんなの



静かな  
夜の部屋に

+66-

145

145

調子...

ッ...

音だけ  
響いて—

のんな...!

くちゅ  
くちゅ

くちゅ  
くちゅ

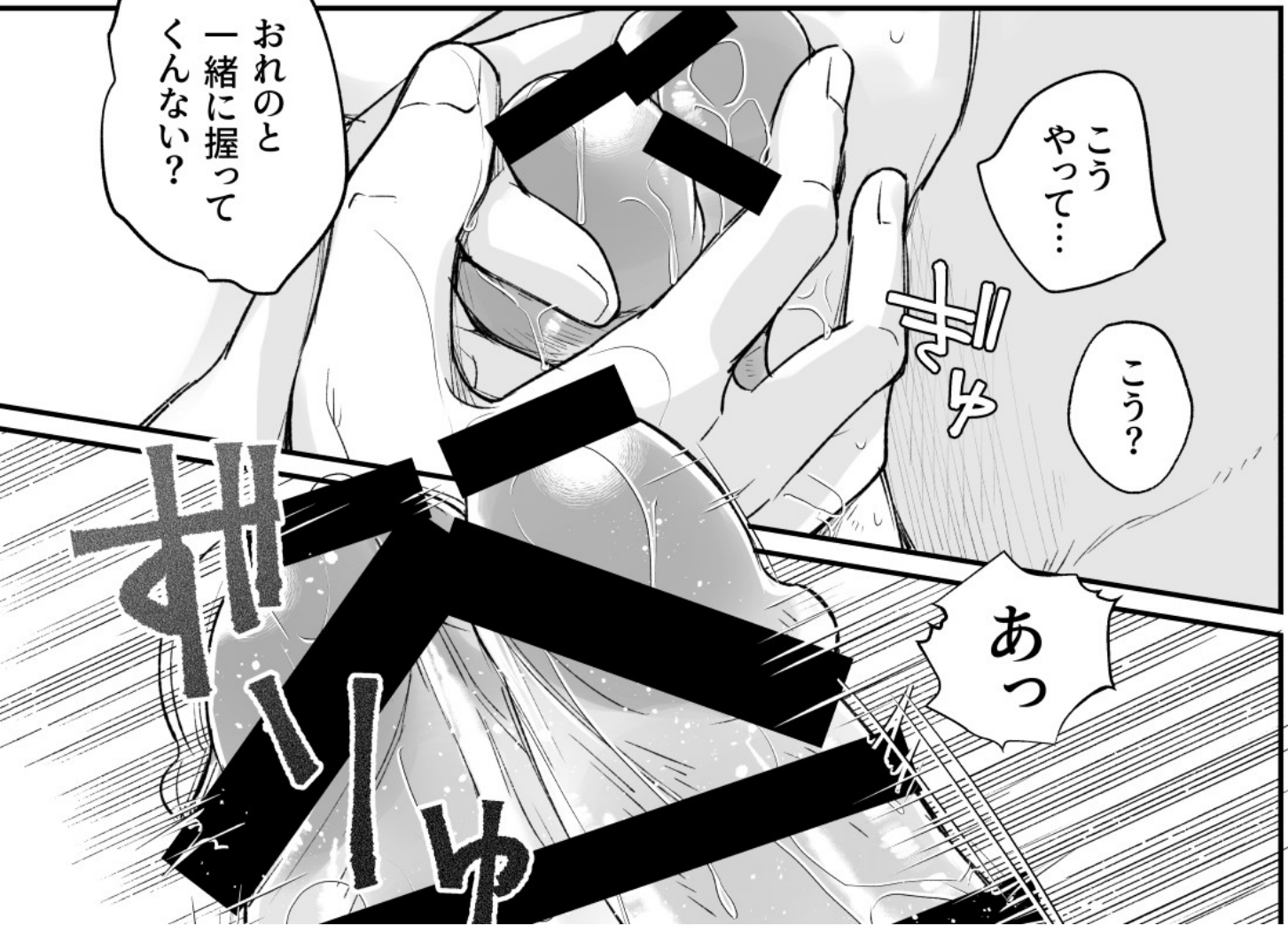
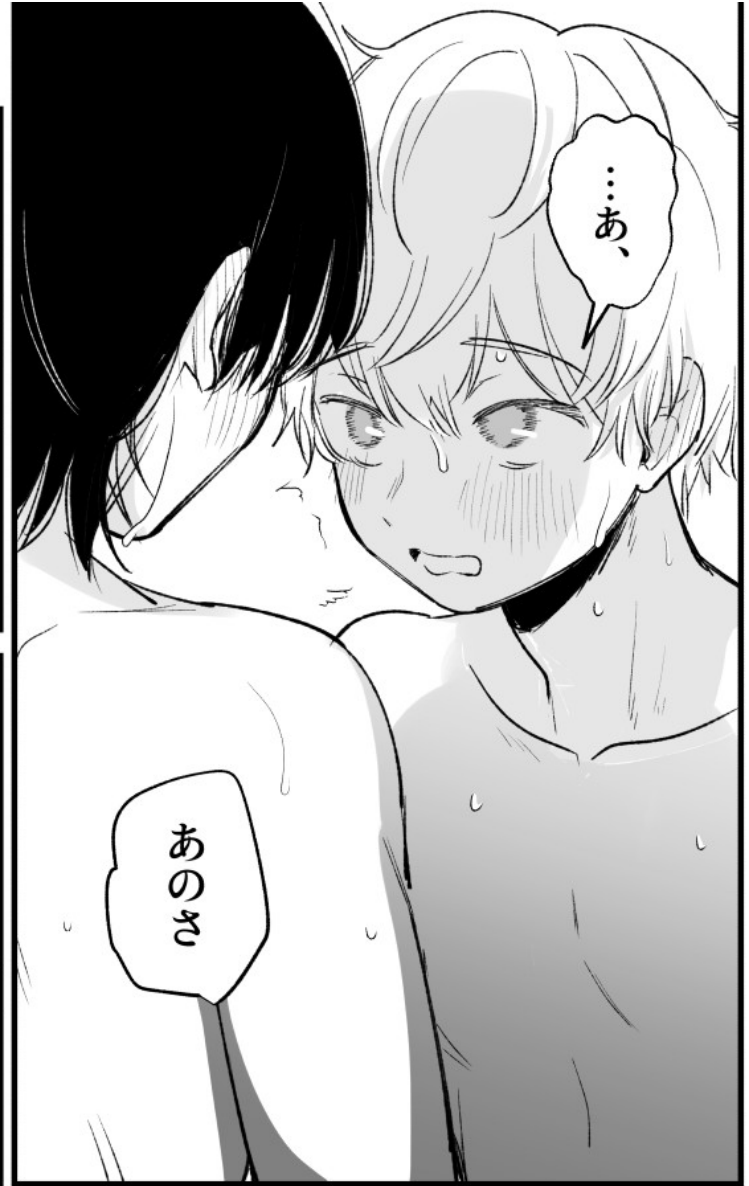
い  
!?!?

ちよっ  
だめだめ

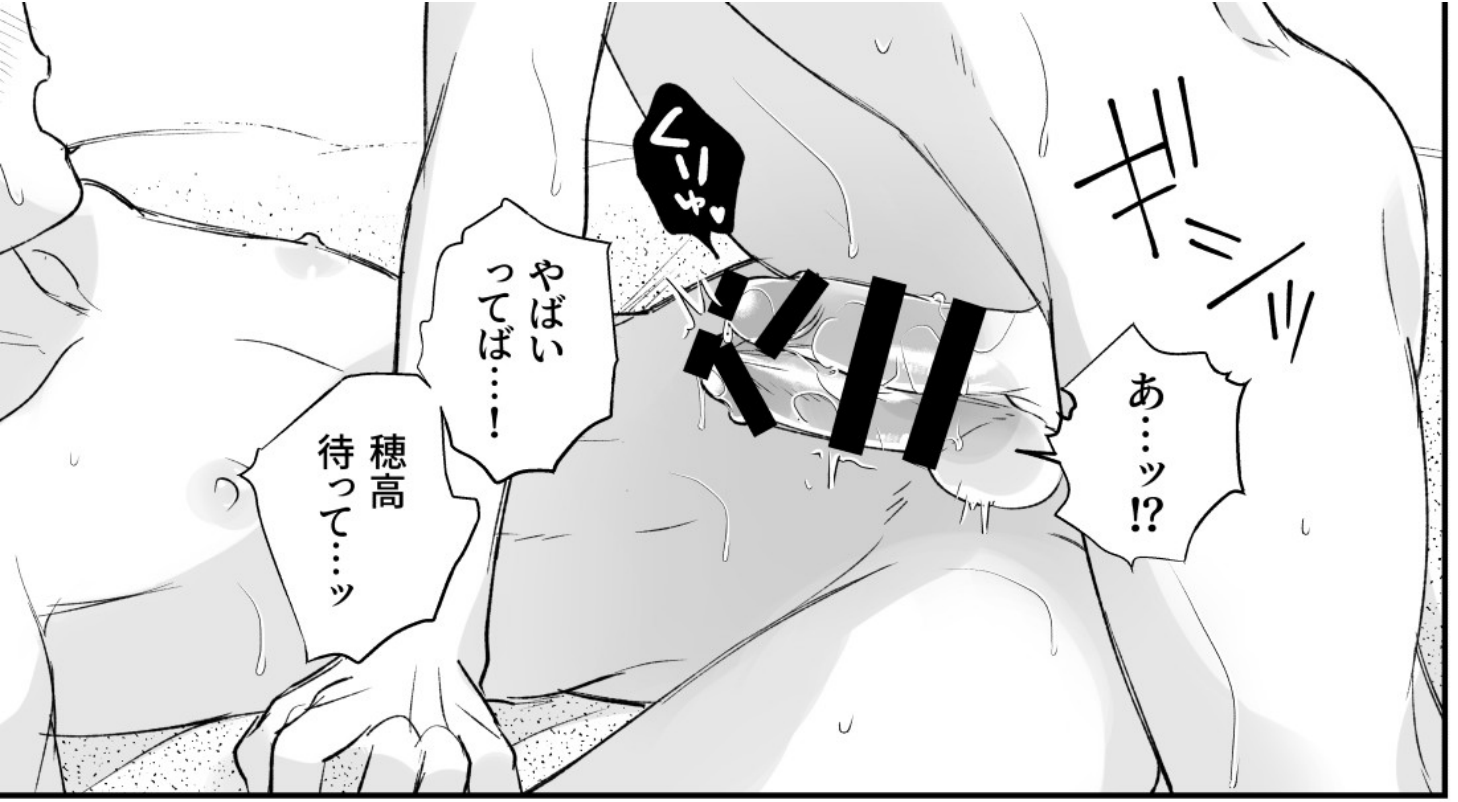
触ったら  
出ちゃう  
から!!

お前の好きに  
ばっかさせるか





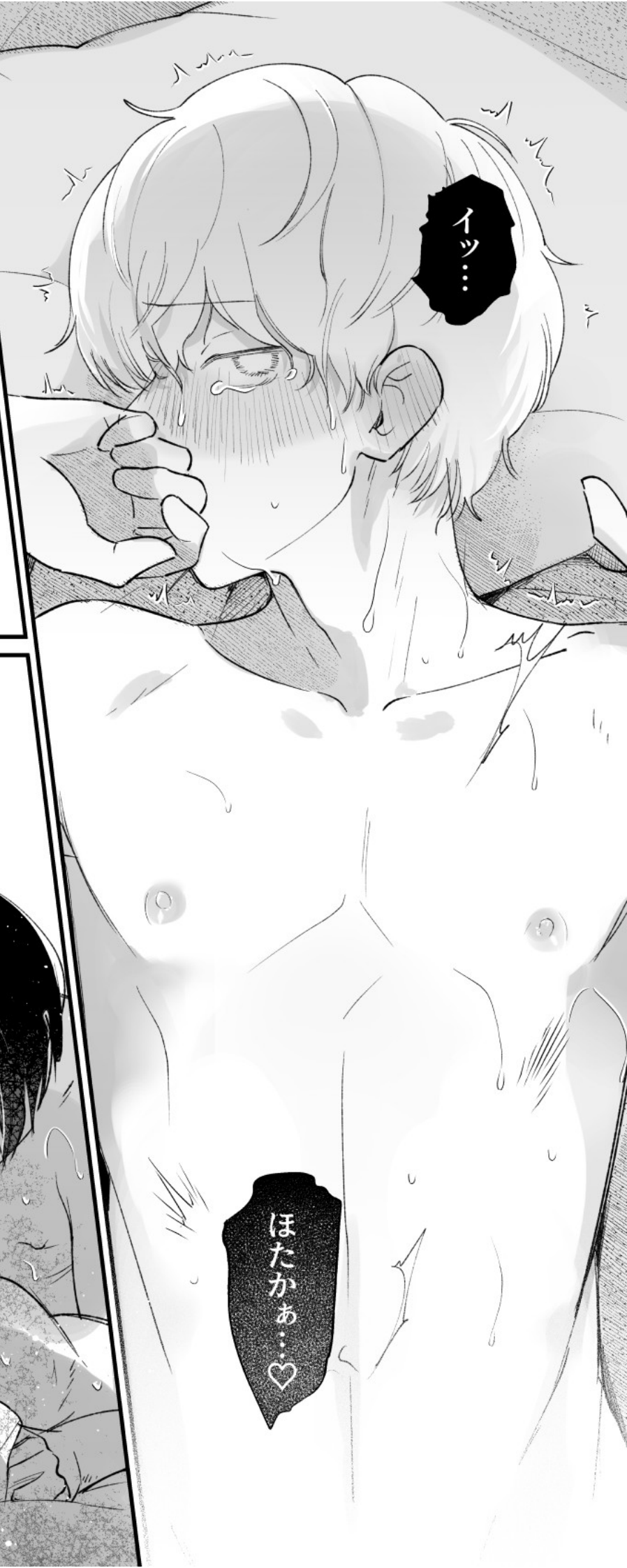


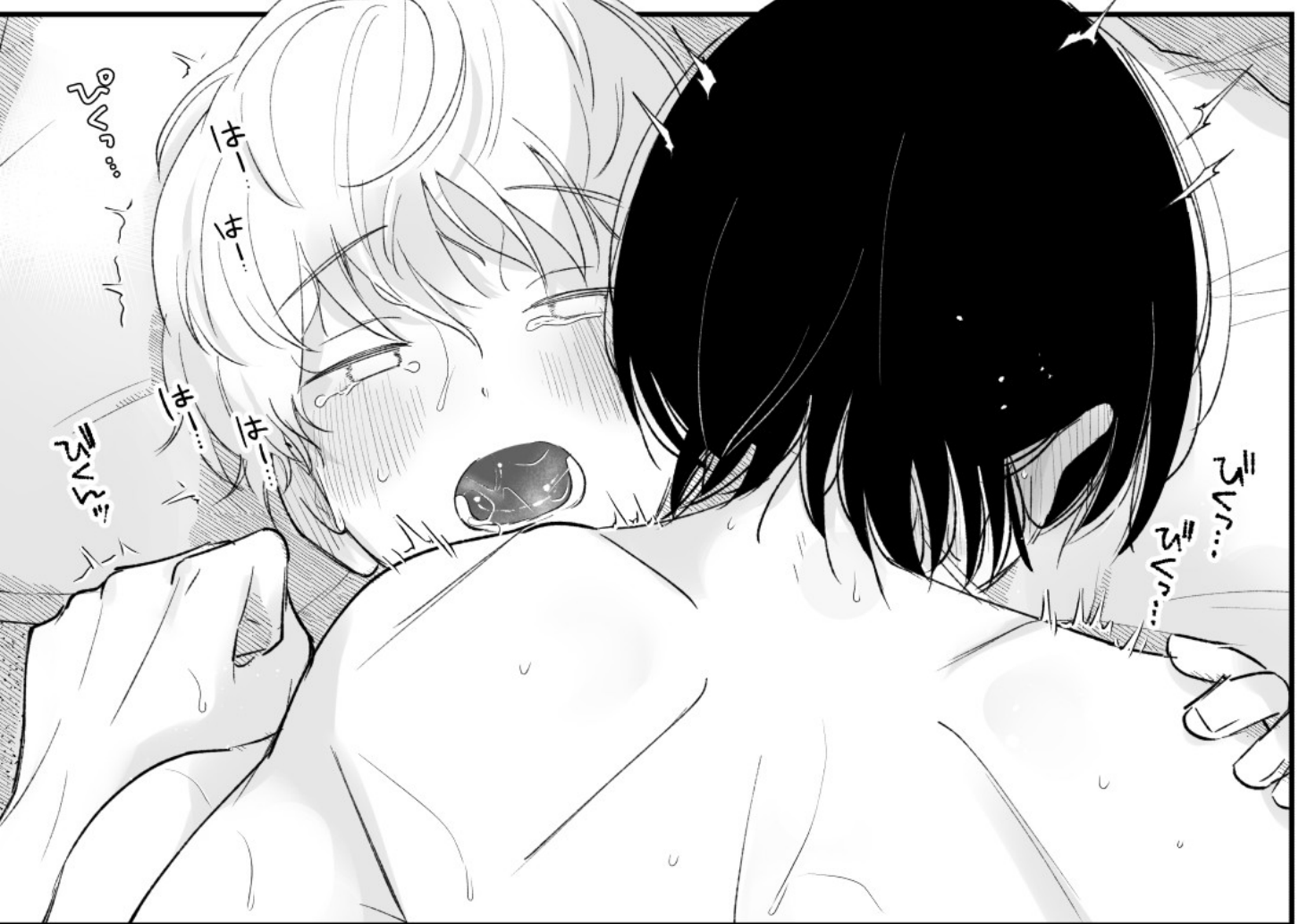
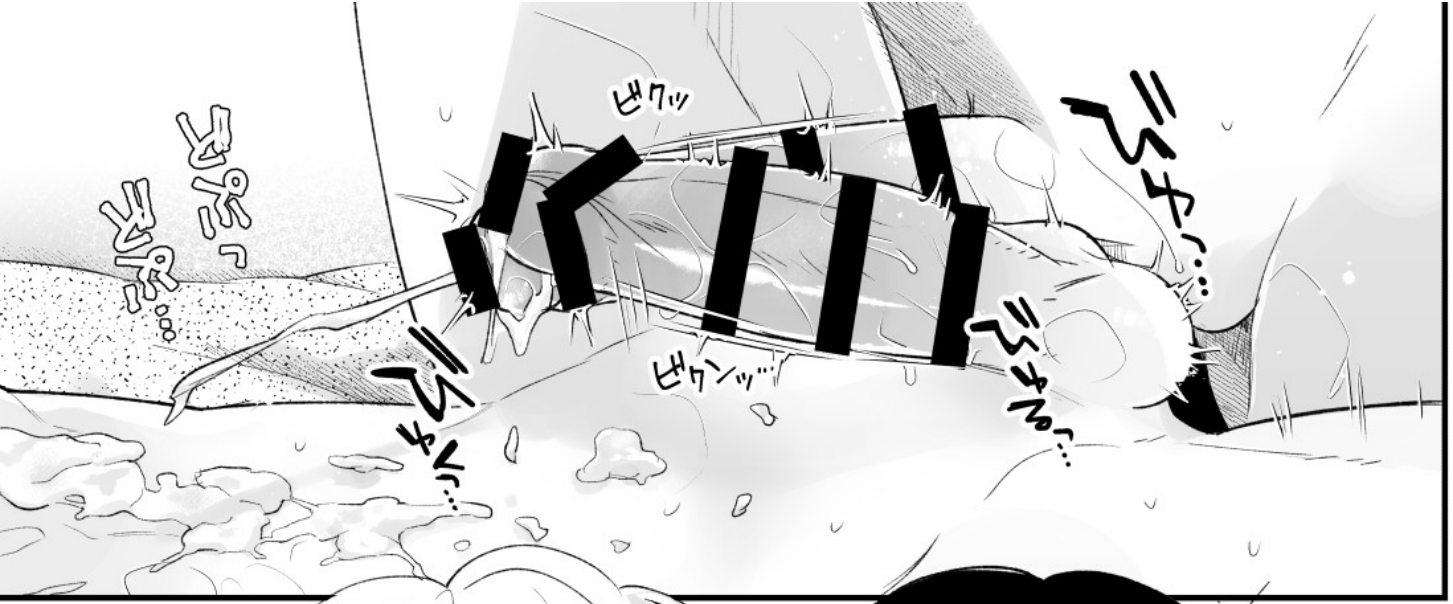


イツ…

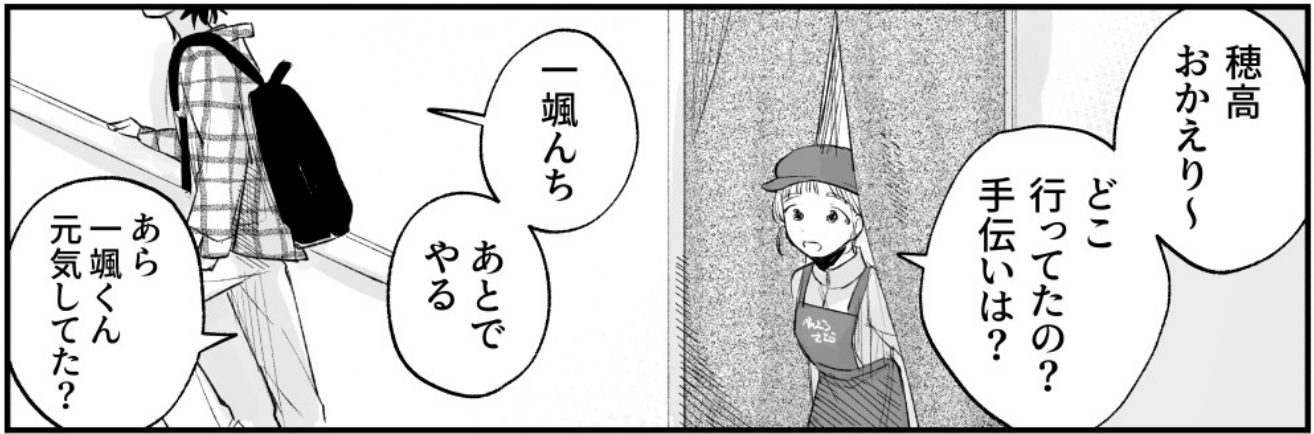
ほたかあ…♡

へや!!!









肌が擦れる  
感触が

音が匂いが

アイツが  
オレを呼ぶ声が

表情が

脳みそに  
焼き付いた  
みたいで

フーッ

そういえば

一颯って  
オレのこと  
どう思ってる  
んだろ…

